

2022年度 前期役員会議事録

2022年7月5日 22:30～
感染対策のためオンラインでの実施

全役員の3分の2以上が出席しているので成立、以下、敬称略

1. 2022年度前期予算案並びに2022年度前期決算報告・収支内訳、
2022年度後期予算案並びに監査報告
-

財務遠藤(鈴)より説明

質問なし、賛成多数、
よって総会に持ち越し。

2. 弓の収納改善方法について
-

早間より議案の報告と説明

佐々木 これは伸び寸と並み寸もまとめるのか。

山崎 特に書かれてはいないが、利便性を考えるとまとめたほうが良いと考える。

佐々木 キロ数によって弓の数が違うがどのようにまとめるのか。

山崎 8キロの弓などは10本ごとにまとめるなどすれば良いのではないかと。

遠藤(凜) わざわざ Velcro strips にしなくても紐などでも良いのではないかと。

山崎 確かに紐などでも良いかもしれない。値段と兼ね合いで決めるのが良いのではないかと。

早間 もう少し具体的に決めて総会でもう一度話合うのが良いのではないかと。

賛成多数、よって総会に持ち越し

3. 広報という役職の作成

早間より議案の報告と説明。

一色 現在ある役職に任せることはできないのか。

早間 Web 担からすると広報の必要性はあまり感じていない。ホームページにあげる際には内務との連携が必要になるため、Web に関する仕事は全て Web 担に任せた方が楽であるとする。

山崎 内務の仕事量が多すぎることは問題視されている。そのため、内務と密に連絡をとることができるならば、新しく広報という役職をつくり内務の負担を減らすのがよいのではないか。

一色 新しく役職を作らなくても、既存の役職の1つの仕事として任せるのはどうか。役職の人数が多すぎてもよくないのではないか。内務の仕事が多すぎるのならば、例えば総務に任せるなどがいいのではないか。

藤田 新歓の運営と同時に総務がインスタを管理するのは少し難しい。それならば臨担に広報を任せるのはどうか。

山崎 それがよいのではないか。その他に広報の役割を任せることができる役職はあるか。

早間 臨担が広報を行うことは、仕事内容が複雑になってしまうのではないか。

山崎 確かに、臨担という役職で広報をやるのではなく、役職名を変えて広報を任せるのがよいのかもしれない。

要するに、臨担など他の役職に新しく仕事を任せるのがよいのではないか。

早間 web 担がそのまま広報を行うことは可能であり、その方が仕事も円滑に行えると考える。なので、web 担が広報という仕事を続投するのがよいのではないか。

山崎 内務の Web 担が可能であるならば今まで通り Web 担に任せるという方向でよいのではないか。それが厳しいようであれば、また総会で具体的に話し合うのがよいと考える。

賛成多数、よって総会に持ち越し

閉会